



発行所 六甲ふれあいのまちづくり協議会
 連絡先 六甲地域福祉センター
 〒657-0051
 灘区八幡町4丁目8-28
 電話 078-802-3104
 発行人 遠藤 勝之
 編集者 広報 部 会

新年明けましておめでとーございませう
 委員長 遠藤 勝之

去年は、元旦早々から能登半島大地震が起き、復興も進まない中、九月には記録的大雨が襲い、壊滅的被害を見るにつけ、災害大国日本を実感する年でした。又、夏は一昨年に続き、連日観測史上最高の猛暑が続き、十一月というのに半袖Tシャツ姿と、季節は明らかに夏・冬と二極化へと進んでいます。

この激変する気候変動に対応できるように充分ご自愛ください。

社会面では、関東を中心に高齢者をターゲットにした凶悪な強盗事件が多発しています。しかも近所に普通にいるような若者が事件の実行役になっており、SNS(X、インスタグラム、ユーチューブ等)から簡単に闇バイト情報が入り、還付金、オレオレ詐欺から命にかかわる犯罪へと一層凶悪化しています。他人事と思わず防犯対策をしっかりと行い、

本年も、当センターでは、楽しい行事を用意していますので、大いに利用してください。



新年明けましておめでとーございませう

委員長 遠藤 勝之

去年は、元旦早々から能登半島大地震が起き、復興も進まない中、九月には記録的大雨が襲い、壊滅的被害を見るにつけ、災害大国日本を実感する年でした。又、夏は一昨年に続き、連日観測史上最高の猛暑が続き、十一月というのに半袖Tシャツ姿と、季節は明らかに夏・冬と二極化へと進んでいます。

この激変する気候変動に対応できるように充分ご自愛ください。

社会面では、関東を中心に高齢者をターゲットにした凶悪な強盗事件が多発しています。しかも近所に普通にいるような若者が事件の実行役になっており、SNS(X、インスタグラム、ユーチューブ等)から簡単に闇バイト情報が入り、還付金、オレオレ詐欺から命にかかわる犯罪へと一層凶悪化しています。他人事と思わず防犯対策をしっかりと行い、

本年も、当センターでは、楽しい行事を用意していますので、大いに利用してください。

灘わくわく会 (学習会)

外国にルーツを持つ小・中学生を対象に、学習及び日本語支援をしています。子どもたちが日本の学校生活で困らないように、個々の児童・生徒のニーズに合わせた学習計画をたてて、無料で支援を行っています。

時には「七夕かざり」や「折り紙」などを通じて日本文化に触れる活動もしています。

◎ボランティアの支援者を募集しています。

- ◇場所 六甲地域福祉センター
- ◇開催日 毎週土曜日 月四回
- ◇時間 午前十時から十二時
- ◇支援団体 国際交流協会・神戸市教育委員会・コープともしび財団・兵庫日本語ボランティアネットワーク



六甲地域福祉センターでの活動

六甲地域福祉センターでは、ふれあいまちづくり協議会が主催する行事・教室以外にも、関係諸団体が独自に主催する活動があります。

- ★ふれあい給食会(八幡民児協主催)
毎月第一火曜日午前十一時半から開催
一人暮らしの高齢者を対象とした給食会です。ご希望の方は地域の民生委員におたずねください。
- ★やはた子ども食堂(八幡民児協主催)
毎月第二土曜日午前十一時半から開催
六甲小学校区周辺の子どものみならず誰でも参加できます。定員は三十名、六甲地域福祉センター前の子ども食堂申込専用ポストに申込用紙を入れてください
- ★子育てサロン「エンジェルキッズ」
(篠原南民児協主催)
毎月第三金曜日午前十時から(八月は休み)
赤ちゃんから就園前のお子様を楽しめる子育てサロン。親子遊び、季節の行事などをしています。

あしがき

十一月に行われた文化祭では、センター行事で作成された絵画や工作の他、地域の人たちが嗜まれている書道や手芸など、日頃の活動の成果を披露しました。地域のアーティストたちの作品に堪能して、おいしいコーヒーを飲みながらの会話も弾んでいたようです。

センターでは、定期的な行事や季節の様々なイベントを開催するほかに、地域の人の活動の場として部屋を利用していただくこともできます。

仲間作りや体験などの新しい可能性の扉を開けてくださいな。

(瀬戸弥生)

★ちぎり絵教室(八幡民児協主催)

奇数月の第二金曜日一時半から開催
講師の先生に教えていただいて和紙を使ったちぎり絵をします。
参加費五百円
材料費実費



ふれあい餅つき大会

日時 一月十八日(土)
午前十時～十一時半
今年も餅がなくなり次第終了
場所 六甲地域福祉センター

昨年は四年ぶりの行事開催でメンバーも入替わり不慣れな面も多々ありましたが、今年も楽しい餅つき大会になるように頑張ります。

今年初めて子どもたち用の臼も用意して多くの方の参加をお待ちします。



六甲ふれあい落語会

第十一回笑福亭智之介落語会
 日時 一月二十六日(日)
 午後一時半(開場)
 午後二時(開演)
 場所 六甲地域福祉センター
 参加費 五百円
 出演者 笑福亭智之介
 水遊亭かめこ
 尼崎亭もんだ
 笑喜軒一頁
 豆乃家光笑



第19回 ふれあい文化祭(11/2~3)

11月2日は朝から雨模様で午後には大雨警報まで出てしまい午後は中止となりましたが、3日は晴天で行楽日和の中、多くの来所者がありました。



《絵手紙教室の生徒さんの作品》



《絵画教室の生徒さんと講師の先生の作品》



《八幡婦人会の皆さんの作品》



《ちぎり絵教室の皆さんと講師の先生作品》



《篠原婦人会の皆さんの作品》



《八幡クラブの皆さんの作品》



篠原南町一丁目自治会
クリスマス会開催
十一月三十日、総勢四十八名の参加者によりクリスマス会が盛大に行われました。そのうち子供達は三十四名。
始めに役員一人ひとりがクイズを出し、場を盛り上げました。手品が披露され、子どもたちは興味津々、拍手喝采でした。次に人形劇(夢の物語)が上演され、最後は全員がマラカスを作りチャチャチャを楽しく合唱しました。地域の子どもたちに楽しんでもらえたクリスマス会でした。

地域の皆様とともに

六甲小学校 校長 藤高 博章

令和5年度より六甲小学校の校長となりました藤高博章と申します。登下校における安全見守り活動をはじめとする地域の皆様の温かいご支援に支えられながら、「自ら考え共に輝く六甲の子」を学校教育の目標とし、「笑顔いっぱい4つ(き)くげんき・やるき・ほんき・こんき」をスローガンにして学校運営に努めております。日頃のご理解・ご協力により感謝申し上げます。

新型コロナウイルス蔓延の時期には、行事・諸活動の制限がやむを得ない状況となり、地域の皆様との交流も縮小傾向となつてしまいました。ここ数年、感染症対策も緩和され、従来の教育活動が徐々に実施できるようになつてまいりましたが、神戸市教育委員会より「令和の時代における「学校の業務と活動」が発表され、学校行事や各種業務の見直し・改善を行なっていくことになりました。中学校でも令和8年9月から「部活動」がなくなることとなりますし、小学校現場においても、今まで当たり前に行われていたことが廃止・縮小されていく時代となつてきました。



(写真) 毎朝西門前で登校する生徒に声掛け挨拶する
藤高校長先生

教育に対する価値観も多様化し、学校スタッフの職種・働き方も多種多様なものとなつてきています。まさしく変革の時代です。しかし、このような流れの中にあっても、小学校は地域・保護者の皆様方とともに子供たちの穏やかな成長を担っていく場であると信じています。今後も様々な立場の方々のアイデアを頂戴しつつ、子供たちを真ん中に据えた「子供ファースト」の取組を推進していきたいと思ひます。
本校は来年度百四十周年を迎えます。伝統の重みを感じながら、新たな時代の学校の姿を、今後も地域の皆様とともに描いていきたいです。今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。

ふれあい健康講座 講師 谷口葉子先生

九月二十日(金)
午後二時半より「歌いながら体を動かして脳を活性化しましょう!」と題して、谷口葉子先生を講師にお迎えしました。「幸せなら手をたたこう」「海」「でんでんむしむし」「ふるさと」などなつかしい童謡を歌いながら、手、指、体を動かしていく運動方法を教わりました。二つのことを同時にすることは、少し難しかったのですが、みんなで恥ずかしがらず大きな声を出して歌い楽しく運動しました。音楽を楽しみながら適度な運動を行うと認知機能や身体機能の改善などさまざまな効果が期待できるそうです。この日は、音楽ケア体操に参加できとても良い時間を過ごすことが出来ました。楽しいトレーニングを講習して頂いた谷口先生ありがとうございました。

